

■私は将来、途上国支援に携わりたいと考えており、JICAの月刊誌は現場での実際に開発援助を行っている人々の生き生きとした声を聞けるので、非常に勉強になります。また、「地球ギャラリー」で紹介される料理屋さんなど、異文化に親しむ記事はとても楽しみにしています。(群馬県・20歳・女性・専門学校生)

■初めてじっくり読ませていただきました。日々の生活に追われ、戦争、飢餓、貧困などにあえぐ同じ地域のどこかの人々を思いやる機会は大切なことだと分かっていても、なかなかありません。対岸の火事としてでなく、困難に目を向けなければその豊かさ、平和は望めません。何ができるのかを探すため、まずは「知る」ことから。そのためにとても有効な資料です。(愛知県・54歳・女性・図書館職員)

■「ゲンバの風」をいつも興味深く拝読しています。一人の熱意ある行動がやがて大きな力となって、各国の問題を解決して新たな活動につながっている。この連載を読むにつれ、暗いニュースが多い昨今、明るい心になります。(愛知県・60歳・女性・主婦)

■発展途上国においては、経済優先のため、文化財の保存にまで手が回りません。文化財は失われてから、また海外からの指摘でその重要さに気付くものです。12月号の特集は、啓発の意味で大変優れたものであり、今後も継続してほしいと願っています。(兵庫県・49歳・男性・公務員)

【お詫びと訂正】

本誌2008年2月号36ページ「MY ATION」に「ワクチンがなくて命を落とす子どもが年間約4,000人」とありますが、「1日約4,000人」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

本誌へのご意見・ご感想や  
JICAへのご質問を  
お寄せください。

プレゼント  
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2009年4月15日

Email: jica@idj.co.jp

FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① ランチョンマット (2枚1組、写真と柄が異なるものが当選する可能性もありますのでご了承ください)
- ② スープ皿 (2個1組)
- ③ 書籍『逆さまの地球儀 複眼思考の旅』(26ページ参照)
- ④ 書籍『国際協力専門員 技術と人々を結ぶファシリテーターたちの軌跡』(26ページ参照)



本誌をご希望の場合は  
送料ご負担 (200円) にて  
お送りいたします。



申込方法：氏名・住所・電話番号・ご希望の号数もしくは送付期間を明記の上、下記にお申し込みください。

申込先：(株) 国際開発ジャーナル社 業務部 (発送代行)  
住所：〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル  
TEL: 03-3584-2191 FAX: 03-3582-5745  
Email: order@idj.co.jp

支払方法：「ゆうメール」の着払いとなりますので、本誌と引き替えに送料200円をお支払いください。

次号予告 (2009年4月1日発行予定)

## 子どもたちに「学校」を

すべての子どもが質の高い教育を受けられるようにするための取り組みを紹介。